

供養料(お布施)の目安

❖ 読経供養 一円

本堂または境内の水子地蔵像前にて読経し、供養いたします。

授与品 御札、御守

❖ 永代供養 三万円

水子の靈に戒名をお授けいたします。

本堂または境内の水子地蔵像前にて読経し、供養いたします。
さらに、戒名を記した水子地蔵像を本堂に安置し、お寺が続く限り供養を続けます。

授与品 御札、御守、腕輪念珠



▲お守り袋の中には
水晶玉が入っています。
※仕様・デザインは
変更する場合があります。



永代供養壇……水子たちをやさしく抱きとめる水子地蔵像が祀られています。

遺骨をお持ちの方へ

❖ 遺骨一時預かり 三万円

❖ 合同墓への納骨 一万円

※埋葬許可書が必要です。

❖ 追善供養 五千円

命日、盆、彼岸等の追善供養です。

※以前に当寺で供養済みの方に限ります。

❖ ご自宅供養用 手元地蔵

八千円



ご自宅供養用 手元地蔵



水子地蔵は子育て地蔵(子安地蔵)でもあります。

水子の靈を護るだけでなく、
現世に生きる子どもたちの成長も見守ってくださいます。



高野山真言宗

金胎山真言院

〒048-1631

北海道虻田郡真狩村字真狩102番地

TEL:0136-45-2644

FAX:0136-45-3035

www.shingon-in.jp/

水子供養 のご案内



どんなに小さな命でも、尊いひとつの命

供養したいという気持ちを持つことは

赤ちゃんを大切に想う愛情の証です

あなたの愛情を赤ちゃんに伝えてあげましょう



高野山真言宗

金胎山真言院

水子供養とは

この世に生まれることが叶わなかった赤ちゃんや、幼くして亡くなった赤ちゃんのことを水子といいます。水子供養は水子たちの靈を仏さまの国へ導いてくださるようお地蔵さまにお願いし、旅立った赤ちゃんたちの幸せを願うものです。



お腹の中にいる命を感じたことがあるから、わかることがあります。



三児の母である住職による水子供養

住職 佐藤 妙尚
(さとう みょうしょう)

お腹の中の赤ちゃんとの辛いお別れを経験した方の多くは、その苦しみをお一人で心の中にしまい込み、長い間悩んでいるようです。

私は、そういった方には水子供養を通じて、お別れした赤ちゃんをずっと忘れずにいてあげてほしいと願っています。
それは辛い過去を「背負う」ということではなく、ご自身を護ってくれる可愛い水子の靈と「共に生きていく」ということです。
水子の靈のため、またご自身のお心のために、どうぞお寺に足をお運びください。
ご心配なことがありましたら、何でもご相談ください。

水子のたたりなんてありません

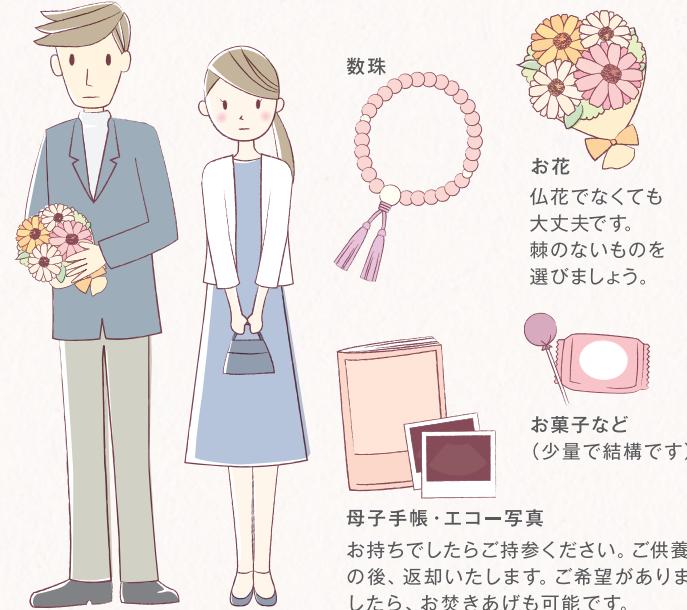
水子の靈は人間社会のけがれを知らないため、心がとても清らかです。清らかな水子の靈は、お地蔵さまに護られながら、両親やきょうだいの幸せを祈ってくれています。

無事に産んであげることができなかつたことで自責の念をお持ちかもしれません、水子のたたりを心配する必要は全くありません。赤ちゃんを慈しむ気持ちで水子供養を行いましょう。



服装・持ち物

平服で結構ですが、華美な服装はお避けください。お持ちでしたら数珠をご持参ください。お花やお菓子など、お供えされたいものがありましたらお持ちください。



❖ 水子供養Q&A

Q.

真言院の檀家ではありますか、よろしいですか？

A.

はい。宗旨・宗派・宗教は一切問いません。

Q.

誰にも知られず供養したいのですが…。

A.

どなたも深い事情がおありのことと存じます。お参りされる方のプライバシーは厳守いたしますので、ご安心ください。

Q.

遠方でお寺に行けませんが供養できますか？

A.

来寺いただく場合と変わりなく供養いたしますのでご安心ください。御札や御守は後日、郵送いたします。また、事前に供養の日時をお知らせしますので、できましたらご自宅にてお手を合わせください。

御札の祀り方

仏壇があれば仏壇に、なければリビングや寝室など普段から目の届く場所におまつりください。机や棚などの上で結構です。御札はご自身やご家庭を守ってくださるものなので粗末にしないよう、お水などをお供えしましょう。

1年を目処に「1年間守ってくれてありがとう」と感謝の気持ちを込めてお礼をし、真言院へ返納ください。郵送でも結構です。古い御札や御守はお地蔵さまに感謝の奉告ののち、お焚き上げいたします。



ご供養後のお参りについて

本堂は朝7時～夜8時の間、いつお参りしても結構です。住職による供養を希望の方は、事前に連絡をお願いいたします。



Q.

以前、他のお寺でも水子供養しましたが差し支えありませんか？

A.

はい。いろいろなお寺で供養され、きっと赤ちゃんも大切に想われていることを喜んでいると思います。多くの宗派があり、様々な仏さまがいらっしゃいますが、どの仏さまも水子の靈を護ってください。お手を合わせてお参りください。

Q.

長い間水子供養をしていないので今更なのですが…。

A.

時間が経っていても、こうして供養をお考えということは、今まで心の奥で大切にし、忘れないでいてあげたということです。供養してあけるまでに何十年かかったとしても、水子の靈はきっと喜んでくれます。供養して愛情を伝えてあげましょう。